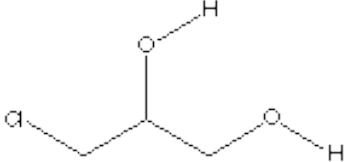


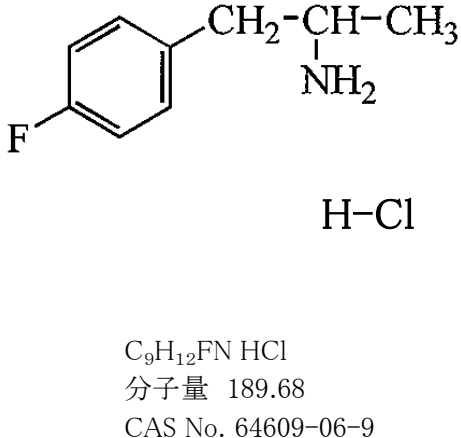
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
3-クロロ-1,2-プロパンジオール	 <p>C<sub>3</sub>H<sub>7</sub>ClO<sub>2</sub> 分子量 110.5 CAS No. 96-24-2</p>	原体及びこれを含む製剤	<p>外観:無色～淡黄色液体 (吸湿性)</p> <p>沸点:213℃</p> <p>融点:-40℃</p> <p>蒸気密度:3.8(空気=1)</p> <p>比重:1.32(g/mL)</p> <p>蒸気圧:27 Pa(20℃)</p> <p>溶解性:水によく溶ける。 (100g/100mL) エタノール、エーテルに溶ける。</p> <p>引火性:—</p> <p>安定性:—</p> <p>反応性:—</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 150～300 マウス 135～180</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 1,057 マウス 1,057</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(ppm(4hr)) ラット 88～174(=0.39～0.78 mg/L)(蒸気)</p> <p>皮膚刺激性/皮膚腐食性 In vitro 試験 EpiDerm™ :腐食性陰性 VitroLife-Skin™ :腐食性陽性</p> <p>眼刺激性 ウサギ<sup>*</sup> 刺激性あり。</p>	有機合成の中間体、ダイナマイトの抗凍結剤、セルロースアセテート等の溶媒、げっ歯類の不妊化剤等。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

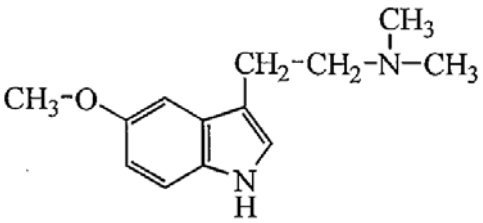
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-フルオロフェニル)プロパン-2-アミン	 <p style="text-align: center;">H-Cl</p> <p style="text-align: center;">C<sub>9</sub>H<sub>12</sub>FN HCl 分子量 189.68 CAS No. 64609-06-9</p>	原体、その塩類及びこれらのいずれかを含有する製剤	<p>外観: 白色/結晶性</p> <p>溶解性: 水に可溶</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性</p> <p>LD<sub>50</sub> (mg/kg)</p> <p>ラット(♂♀) 50</p> <p>経過観察</p> <p>ラット(♂♀)</p> <p>振戦、はいずり姿勢、痙攣</p> <p>・被験物質によって中枢神経の運動支配系に異常が生じて運動協調性が失われた結果と考えられる。</p> <p>用量: 50mg/kg で死亡又は安楽殺した個体では痙攣が認められており、痙攣発作に伴う呼吸不全が死因の一つと考えられる(死亡直後の解剖で死後硬直が観察されたのは痙攣のためと考えられる。)</p> <p>(中枢神経系) 常同行動、幻覚様行動</p> <p>(交感神経系) 立毛、体温上昇、顕著な流涎</p> <p>(交感神経系、副交感神経系) 唾液の分泌</p> <p>(その他) 死亡又は安楽殺した個体では、胃の膨満と腺胃大弯部にストレス性の出血</p> <p>死因</p> <p>ラット(♂♀)</p> <p>痙攣発作の伴う呼吸不全</p>	試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

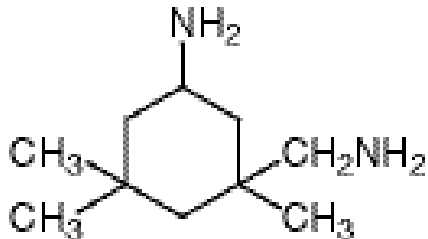
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
5-メトキシ-N,N-ジメチルトリプタミン	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{13}H_{18}N_2O</math>                      分子量 218.29                      CAS No. 1019-45-0                 </p>	原体、その塩類及びこれらのいずれかを含有する製剤	外観: 灰色かかった白色/結晶性	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット(♂♀) 200  経過観察 ラット(♂♀) 振戦、はいずり姿勢、痙攣 ・被験物質によって中枢神経の運動支配系に異常が生じて運動協調性が失われた結果と考えられる。 死亡又は安楽殺した個体では強度の痙攣が観察され、後弓反射を伴う強直性痙攣が観察された個体も認められた。 スノコを嚙む行動も、咬筋に生じた痙攣と考えられる。 (交感神経系) 立毛、体温上昇、腸管の弛緩 (副交感神経系) 消化管内液貯留 (交感神経系、副交感神経系) 唾液の分泌、顕著な流涎 (その他) 死亡又は安楽殺した個体では、腺胃大弯部にストレス性の出血  死因 ラット(♂♀) 痙攣発作に伴う呼吸不全	試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$  (Lethal Dose 50) 又は  $LC_{50}$  (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

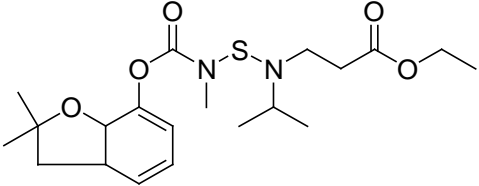
濃度下限値設定により劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
3-アミノメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシルアミン6%以下を含有する製剤	 <p>C<sub>10</sub>H<sub>22</sub>N<sub>2</sub> 分子量 170.3 CAS No. 2855-13-2</p>	これを含有する製剤	<p>外観:特徴的な臭気を有する無色～わずかに黄色い黄色の液体</p> <p>沸点:247℃(1,013 hPa)</p> <p>融点:10℃</p> <p>蒸気密度:5.9(空気=1)</p> <p>比重:0.92～0.925(g/cm<sup>3</sup>)(20℃)</p> <p>蒸気圧:2 Pa(20℃)</p> <p>溶解性:水と任意に混和</p> <p>引火性:引火点(110℃,Closed cup)</p> <p>安定性:+</p> <p>反応性:酸類と反応</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 1,030</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット 4.6(ミスト)</p> <p>皮膚刺激性 ラビット、ラット 刺激性あり。</p> <p>眼刺激性 ラビット 刺激性あり。</p> <p>皮膚腐食性 In vitro 試験:腐食性陽性</p> <p>6%製剤: 眼刺激性 ラビット ・毒物劇物の判定基準により、 <u>試験動物3匹中少なくとも2匹で、被験物質滴下後 24、48及び 72 時間における評価の平均スコア計算値が角膜混濁 ≥3又は虹彩炎&gt;1.5 で陽性応答が見られなかった。</u></p>	<p>接着剤、洗剤、樹脂用添加剤、樹脂硬化剤、試薬、ウレタンラッカー製造時の鎖伸長剤の中間物等。</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

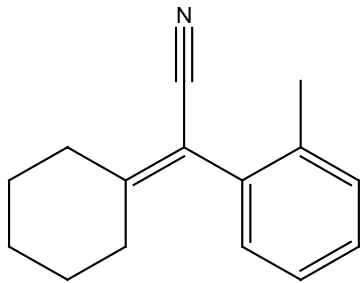
濃度下限値設定により劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
<p>2, 2-ジメチル-2, 3-ジヒドロ-1-ベンゾフラン-7-イル-N-[N-(2-エトキシカルボニルエチル)-N-イソプロピルスルフエナモイル]-N-メチルカルバマート6%以下を含有する製剤</p>	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{20}H_{30}N_2O_5S</math>                      分子量 410.5                      CAS No. 82560-54-1                 </p>	<p>これを含有する製剤</p>	<p>外観:うすい黄色液体</p> <p>沸点:200℃で分解のため測定不能</p> <p>融点:—</p> <p>密度:1.1493g/cm<sup>3</sup>(20℃)</p> <p>蒸気圧:1×10<sup>-5</sup>Pa(20℃)</p> <p>溶解性:—</p> <p>水溶解度:7.74×10<sup>-3</sup>Pa(20℃、pH 6.5)</p> <p>引火性:低い。</p> <p>発火性:低い。</p> <p>安定性(対熱): 安定(室温)、200℃付近から分解</p> <p>反応性: 水や空気とは反応しない。</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット(♂) 222.6 ラット(♀) 205.4</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット(♂♀) &gt;2000</p> <p>皮膚刺激性:—</p> <p>眼刺激性*:極く軽度の刺激性あり。</p> <p>6%製剤: ・当該物質がラットに経口投与困難な製剤であることから、<u>毒物劇物の判定基準の2.(2)製剤について知見がない場合により、計算式から、6%を濃度下限値とした。</u></p>	<p>農薬(殺虫剤)</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

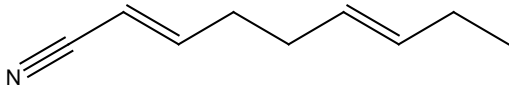
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シクロヘキシリデン- $\alpha$ - リルアセトニトリル	 <p>C<sub>15</sub>H<sub>17</sub>N 分子量 211.3 CAS No. 916887-53-1</p>	原体及びこれを 含有する製剤	外観: 白色固体 沸点: 329°C (1000.0 hPa) 融点: 63°C 密度: - 蒸気圧: 0.0002 hPa (20°C) 水溶解度: 1.290 mg/L (20°C) 安定性: 乾燥した換気の良 い室内に密閉容 器で 810 日 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット &gt; 2,000</u> 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット &gt; 2,000</u> 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) <u>ラット &gt; 4.076 (ダスト、ミスト)</u> 皮膚刺激性 <u>ウサギ</u> - 眼刺激性 <u>ウサギ</u> -	調合香料

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

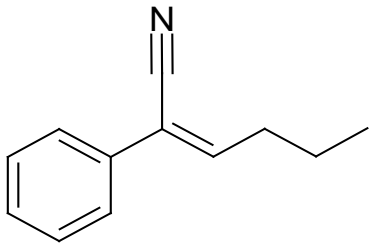
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ノナ-2,6-ジエンニトリル	 <p style="text-align: center;"> <math>C_9H_{13}N</math>                      分子量 135.2                      CAS No. 67019-89-0                 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観:無色～淡黄色液体 沸点:203℃ 融点:— 密度:— 蒸気圧:— 水溶解度:— 安定性:乾燥した換気のよい室内に密閉容器で365日 反応性:—	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) $\text{ラット} > 2,000$ 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) $\text{ラット} > 2,000$ 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (mg/L(4hr)) $\text{ラット} > 5.4$ (ミスト) 皮膚刺激性 $\text{ウサギ}^{\text{**}}$ — 眼刺激性 $\text{ウサギ}^{\text{**}}$ —	調合香料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$ (Lethal Dose 50)又は $LC_{50}$ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

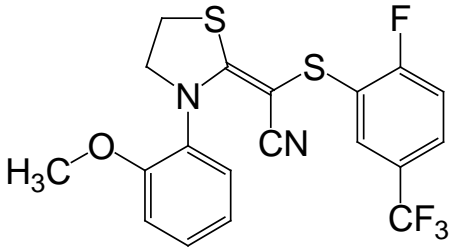
名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(2Z)-2-フェニル-2-ヘキセンニトリル	 <p>C<sub>12</sub>H<sub>13</sub>N 分子量 171.24 CAS No. 130786-09-3</p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 特徴的香気を有する液体 沸点: 270±2℃ 融点: -20±0.5℃ 比重: (d20/20) 0.971 蒸気圧: 5.9×10 <sup>-1</sup> Pa (25℃) 水溶解度: 不溶 引火点: 127±2℃ 安定性: - 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット &gt; 300、&lt; 2,000</u> 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット &gt; 2,000</u> 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) <u>ラット &gt; 4.792 (ダスト、ミスト)</u> (類似構造物質の2-シクロヘキシリデン-2-フェニルアセトニトリルの試験データを引用) 皮膚刺激性 <u>ウサギ 軽微な刺激性あり。</u> 眼刺激性 <u>ウサギ 軽微な刺激性あり。</u>	香粧品用香料の調合原料

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。



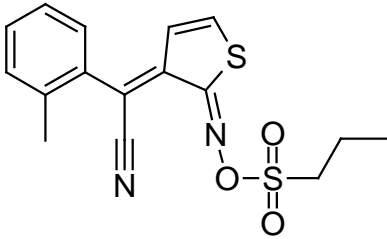
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>(Z)-2-[2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)フェニルチオ]-2-[3-(2-メトキシフェニル)-1,3-チアゾリジン-2-イリデン]アセトニトリル(別名フルチアニル)</p>	 <p>C<sub>19</sub>H<sub>14</sub>F<sub>4</sub>N<sub>2</sub>OS<sub>2</sub> 分子量 426.5 CAS No. 958647-10-4</p>	<p>原体及びこれを含む製剤</p>	<p>外観:白色結晶性粉末 沸点:299.1℃(2.53 kpa) 融点:178~179℃ 密度:1.45 g/cm<sup>3</sup>(20℃) 蒸気圧: &lt;1.3×10<sup>-5</sup>Pa(25℃) &lt;1.7×10<sup>-5</sup>Pa(30℃) 水溶解度:0.0079 mg/L(20℃) 引火性:低い。 安定性(対熱): 約280℃までは熱的に安定。 反応性: 水や空気とは反応しない。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) <u>ラット(♀)&gt;2,000</u> 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) <u>ラット(♂♀)&gt;2,000</u> 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) <u>ラット(♂♀)&gt;5.17(ダスト)</u> 皮膚刺激性 <u>ウサギ -</u> 眼刺激性 <u>ウサギ 極く軽微の刺激性あり。</u></p>	<p>農薬(殺菌剤)</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

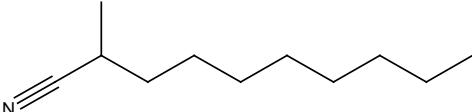
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-[2-(プロピルスルホニルオキシイミノ)チオフエン-3(2H)-イリデン]-2-(2-メチルフェニル)アセトニトリル	 <p>C<sub>16</sub>H<sub>16</sub>N<sub>2</sub>O<sub>3</sub>S<sub>2</sub> 分子量 348.45 CAS No. 852246-55-0</p>	原体及びこれを含む製剤	外観:黄褐色粉末 沸点:— 融点:93~95℃ 密度:— 蒸気圧:— 水溶解度:— 引火性:+ 安定性:室温で安定 反応性:—	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット(♀)&gt;2,000</u> 急性経皮毒性 ・当該物質の物理化学的性質及び皮膚刺激性試験の結果から、特異的に強度の経皮毒性を呈さないとし、当該試験を実施するには至らなかった。 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/m <sup>3</sup> (4hr)) <u>ラット(♂♀)&gt;3.506(ミスト)</u> (類似構造物質の2-[2-(4-メチルフェニルスルホニルオキシイミノ)]-2,3-ジヒドロチオフエン-3-イリデン]-2-(2-メチルフェニル)アセトニトリルのデータを引用) 皮膚刺激性 <u>ウサギ(♂♀) —</u> 眼刺激性 <u>ウサギ(♂♀) —</u>	フォトレジスト用の光酸発生剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
2-メチルデカンニトリル	 <p>C<sub>11</sub>H<sub>21</sub>N 分子量 167.0 CAS No. 69300-15-8</p>	原体及びこれを含む製剤	外観:無色液体 沸点:247℃ 融点:— 密度:0.815 蒸気圧:0.0267 hPa(20℃) 水溶解度:— 安定性:乾燥した換気のよい室内に密閉容器で360日 反応性:—	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット>2,000 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) ラット>6.3(ミスト) 皮膚刺激性 ウサギ <sup>〃</sup> — 眼刺激性 ウサギ <sup>〃</sup> —	調合香料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。